

暮らしに役立つ確かな情報をお知らせ

## 上手な暮らし塾

## 自治会

## 地域を元気に！あなたの町の自治会

## 〜横尾西部自治会〜

まちをよくするため、さまざまな活動をしている自治会。横尾西部自治会では、仕事や子育てが一段落したかたなどを中心に「生ごみリサイクル部」を結成しています。

坂本吉寿副会長にお話を伺いました。

—どんな活動をしているのですか？—

「いのちいっぱい 生ごみ利用」の家庭菜園を作っています。どの家も毎日生ごみが出るとは思いますが、米ぬかに微生物を混ぜた「ボカシ」を使って生ごみを堆肥にして、畑の土と混ぜ合わせると、栄養価が高い土に変わります。その土で野菜を育てることで、おいしくて病害虫に強い「元気野菜」が育つんです。



—始めたきっかけは？—

10年前に当時の自治会長が「生ごみリサイクル」の講演を聴いたことがきっかけです。家庭の「ごみ減量」につながって、野菜づくりも楽しめるというところから始めました。最初はとてもやせた土地でしたが、今では、いのちあふれる菜園ができました。

—みなさんの声はいかがですか？—

毎年「横尾まつり」で、菜園で採れた元気野菜を販売しています。とても好評ですぐに完売しますよ。

また、食育の一環で、横尾小学校の児童にも学校給食の生ごみを利用して堆肥づくりや野菜の栽培を教えています。自分たちで育てた野菜を「おいしい！」と食べる様子を見ると、こちらも顔がほころびます。この取り組みが、学校、地域をつなぐきっかけになってほしいですね。

坂本副会長ありがとうございました。

菜園に行く、必ず誰かに会えて、会話が弾む。「ここで培ったつながりが、お互いに助け合える力になる」と語る坂本副会長。菜園を中心に住民同士の絆が生まれているのかもしれない。

このように、地域の皆さんがさまざまな活動に参加・協力することで、まちづくりの輪が広がります。あなたも、できることから始めてみてはいかがでしょうか。

## ■問い合わせ

自治振興課 ☎8229・1134

## 消費者

## エステティック契約の中途解約は？



夏に向けて理想のプロポーションを手に入れようと、エステティック店のお試しコースの広告を見て、お店へ行ったら、「気になる所はありませんか？今ならキャンペーン価格でお得です！毎月分割すれば支払っていただけますよ」と強く勧められ、断りきれずにクレジットカードで契約をしてしまった。

しかし、仕事が忙しくて、なかなか通う機会がない。冷静に考えたら、今の収入から支払っていきける自信がない。解約したいけどできるのかな？

\* \* \*

女性だけでなく、最近では男性のためのコースもあるエステティックサービス。仕事などの都合で通えなくなったり、思うような効果が得られないなど途中で解約したいと思つたとき、精算金などをめぐるトラブルになる事例があります。

エステティックサービスについては、**契約金額が5万円超・期間1カ**

月超の契約であれば特定商取引法により契約書面を受け取った日を含む8日間はクーリング・オフができます。

もし、クーリング・オフ期間が過ぎても中途解約ができます。また、エステの施術を受ける際に必要な商品は「関連商品」として、中途解約できる場合があります。中途解約時の清算についても計算ルールが定められています。

誰しも思い描く理想の自分になりたいもの。しかし、「美しくなる」「痩せる」などの言葉につられて契約しても、継続して受けてみないと効果があるかどうかは確認できないのがエステティックサービスです。長期間に及ぶ高額な契約には特に注意し、支払い能力や最後まで通えるかなどを十分に考えて、慎重に検討することが大切です。お困りの際は消費者センターへご相談ください。

■ご相談は消費者センター（メルカフさまち4階、相談専用☎8229・1234へお気軽にどうぞ。受け付けは午前10時〜午後5時です。月曜日休業（祝日の場合、直後の平日）。土・日・祝日も相談できます。